

第1回定例勉強会レポート

運営委員 岩下じゅんいち

2007年12月8日、日本コーチ協会熊本支部の記念すべき第1回勉強会がありました。時間は朝10時から12時までで、講師は日本コーチ協会熊本支部・副支部長の桑原正浩さんでした。桑原さんは技術系のコンサルタントをされており、ほとんど熊本にいたことがなく全国を飛び回っています。そんな桑原さんが今回熊本支部のためにやったテーマは「やわらかい発想頭の作り方」です。これはコーチングではなく、“TRIZという画期的な発想支援システム”を中心に、やわらかい頭で発想すると問題をよりよく解決できるという内容で参加者は33名でした。



いろんな説明を受けながら、いくつかワークをしました。最初のワークは①ある生き物②ある食べ物(①と②については、具体的に指示されましたが、講師の希望によりここには書きません。例えば①はブタとかいう具合です)の絵をノートに書いて下さいというものでした。時間は10秒?くらいですごく短いのので、いろいろ考える暇はなく思いつきで書きました。これから何がわかるかという、いかにみんな思い込みが強いかということでした。

次のワークは『空き缶』の使い方を2分間で出来るだけたくさん考えて下さいというものでした。一番多かった人は10個以上考えていて驚きましたが、私も隣の人も3個でした。後ろの人とも話したのですが、大体同じような数でした。桑原さんは「空き缶と言われるとジュースやビールの空き缶をイメージしたでしょうが、他にもいろいろありますよ」と言いました。

また、短時間でたくさんのアイデアを出す道具として『TRIZ(トゥリーズ)』があるということで、その説明をされました。とにかくアイデアを出すだけ出して出し尽くして、それから更に頭を絞ると新しいアイデアが生まれるとのこと。少し違うのですが、コーチがクライアントに「他にないですか」を繰り返すことによって、「もうない」と思った後に考えたことが新しい気づきになるのと似ているなと思いました。

最後のワークは洗濯バサミを全員に1個ずつ配り、それを見ながら「洗濯バサミはお年寄りにとって開くのにかがいる。どうすればはさむ力を低下させないで、お年寄りが楽に開けるか」を5分間考えるというものでした。分割して下さいということだったので私は「挟む部分とつまむ部分を二つに分けて、その間をてこの原理を応用してつなぐ」と考えました。具体的にはどうすればいいかはもっと考えなければなりません、もしかするとものすごく大きな洗濯バサミになるのではないのでしょうか(笑)。「そういう観点から見るとこの洗濯バサミは小さくてよく出来てますよね」と隣の人と話しました。いろいろ考えていたら要は洗濯物を干せばいいので、フックみたいなものを洗濯物にくっつけて、それを洗濯物を干すものに引っ掛ければいいのではないかと思いました。本題の洗濯バサミをどうするかとずれていましたが…。

1時間ちょっとの話の中で、「思い込みや先入観」を捨ててどう考えるかと言われました。後でみんなと話したとき、このテーマを1時間くらいでやるのはもったいないので、後日もう一度じっくりやったらいいかもしれないと意見がありました。

またちょっと残念に思ったのが、多分時間がなかったからだと思いますが、いくつかワークをした内容のシェア(共有する)がなかったことです。例えば、『空き缶の利用』や『洗濯バサミの分解』などについて皆さんに発表してもらえば、「おお、そんなすごい利用法があったのか」とか「ええっ！考えもなかった！」と盛り上がったような気がします。今後の勉強会では皆さんの考えをシェアする時間をできるだけとっていきたいと思っています。

桑原さんの講義が終わり、5分間の休憩をとった後、支部長の境さんが講師の桑原さんと対談し、『桑原さんの“ルーツ”』を探るということが行われました。桑原さんは転職を2回されているそうです。これまで順風満帆だったと言われましたが、本当はいろいろとご苦労がおりあったのでしょうか。



その後、その場で参加者全員が交流を行いました。講師や運営委員、参加者などが自己紹介をして名刺を交換したり、コーチングに関する話をしました。最後に私岩下が次回の講師として、参加者の皆さんに来月行うテーマや内容を簡単に説明して勉強会は終わりました。

第1回目の勉強会のレポートは以上ですが、熊本で勉強会が発足して嬉しいかぎりです。これで熊

本で勉強したいという人も福岡まで行かずに勉強が出来ます。私たち運営委員で、楽しくて参加者が増えるような勉強会を企画していきたいと考えています。初めての方でもわかるような勉強会ですので、九州在住の方で興味がある方は是非参加してください。来年9月までに会員になって頂いた場合の今年度(来年9月まで)年会費が無料になっており、定例勉強会の受講料は、会員になれば非会員の半額の1,500円で受講できますので是非入会をお勧めします。

入会方法は、ここのメニューから入会案内をクリックして頂くと申込が出来ます。「年会費3,000円を振り込んで下さい」と書いてありますが、来年の9月までにお申し込みの場合、今年度(来年9月まで)年会費は無料ですので、お名前などを入力して、一番下の送信ボタンを押してください。

長文を読んで頂いて有難うございます。それでは次回の勉強会でお会いできるのを楽しみにしています。(文責:運営委員 コーチトロこと岩下じゅんいち)

日時：2007年12月 8日(土曜) 10:00～

講師：桑原正浩

場所：熊本市上通り・同仁堂・スタジオライフ

第一部『やわらかい発想頭の作り方(効率的に発明する方法)』

第二部『桑原正浩さんの”ルーツ”』

桑原 正浩 (くわはら まさひろ)

1962年熊本生まれ。1985年鹿児島大学工学部卒業後自動車部品メーカーで油圧機器の開発に従事。その後制御機器メーカーでの技術開発・商品開発に携わり現在は技術問題解決を目的としたTRIZコンサルタントとして企業での指導に多忙な日々を送っている。

アイデア社コンサルティングセンター長。著書に「効果的に発明する!～ロジカルアイデア創造法～」(発行元 三井住友銀行 SMBCコンサルティング 会員事業部)がある。